

## 裾野麗峰山の会・長泉さわやかハイキング山行報告書

文：長谷 写真：後藤

山行番 NO. NO.1997-2  
日時 2014. 6. 15 (日) 快晴  
山域 八ツ・権現岳 (2715m)  
標高差 観音平1550m～権現岳2715m=1165m  
参加者 L後藤、浜道、峰田、土屋、長谷、室伏、水落、秋山=8名 (西岳4名)

7:00 中央自動車道を走行中、前方に八ヶ岳がきれいに見えてきた。

天候もよく、今日の登山について、皆がいろいろな思いを巡らせているうちに、小淵沢ICを通り過ぎてしまい、戻ることになったが、八ヶ岳・富士山を反対側からも楽しめたのはよかった。

7:40 西岳チーム4名とは富士見高原スキー場で別れ、観音平駐車場へ。少し遅くなってしまったこともあり、駐車場は、一杯で、縦列駐車した。やはり、こんな登山日和めったにない。

8:00 後藤Lを先頭に登山開始。すぐにレンゲツツジが迎えてくれた。

今回は、花を楽しむために、後藤Lが計画変更してくれたという、感謝。

登りやすい登山道をしばらくいくと、雲海に到着。そして、目の前には、富士山がきれいに見えていた。

晴れてはいても、まわりの山々に雲がかかりなかなか見られなかった私は、感動した。そして、風が、さわやかに吹き抜ける。Tさんの「風がごちそうだね」の言葉にうなづく。

今日のもう一つの目的、ゴミ拾いも心がけ、進む。ところどころで、八ヶ岳スマイレや、イワカガミが疲れをいやしてくれる。そして、ようやく青年小屋に到着。雄大な編笠山を正面に小休止。

キバナノコマノツメやイワカガミに励まされながら、登り続けると、足元は、しだいにがれきが増え、ギボシが見えてきた頃は、岩登りのような、鎖場になった。

快晴の中、まわりの山々や、谷底もよく見え、くらくらする。

ようやく権現小屋に到着。八ヶ岳の面々はもちろんのこと南アや中アの山々、富士山、奥秩父連山など贅沢な眺めを眺めながらの昼食は、何より。しかし、快晴ながら、ここまで来ると寒い。

上着を着用し、いよいよ、尾根伝いに権現岳山頂を目指す。

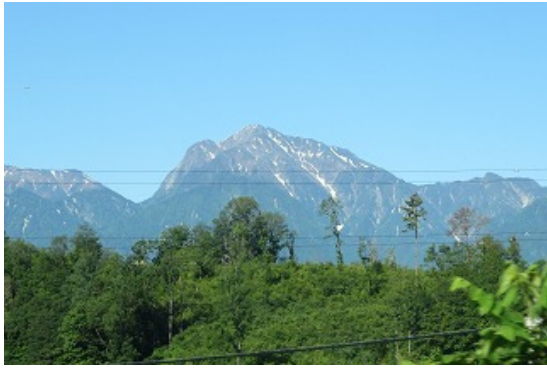
山頂は狭く、岩の上で、なんとか記念撮影。早々に下山開始。

赤岳もよく見え、景色は、素晴らしい。ハイマツと花々の間をひたすら下る。

かなり下りたと思った三ツ頭で、まだ2500mであった。

しだいに植生は、広葉樹と笹になり、この笹すべりをひたすら下る。

八ヶ岳神社に到着。ここまでくればあと少し、何も考えずただただ下り、やっと駐車場につくと西岳チームが迎えてくれた。疲れは、ピークであったが、素晴らしい景色と達成感を味わえたことに感謝。



車窓の甲斐駒



青年小屋



ギボシの岩場







峰桜



黄花石楠花



権現小屋手前



権現小屋



白山一華



木戸山コース

